

第239回 役員会議事要録

日 時 平成31年2月22日（金）13時30分～15時03分
場 所 第三会議室（事務局管理棟3階）
出席者 学長 今岡春樹，理事（企画・広報担当）小路田泰直，
理事（教育・学生担当）小川英巳，理事（総務・財務担当）井深順二
欠席者 理事（研究・情報担当）藤原素子
列席者 監事 福田隆一
議 長 今岡学長

I. 審議事項

1. 奈良教育大学との連携協議及び工学系学部の設置について

学長から、奈良教育大学との連携協議及び工学系学部の設置構想について文科省に確認したところ、文科省から、共学の大学が女子に限定した教育課程を設置するのは難しい、法人統合と工学部設置を同じタイミングでできないため、最低でも入学者受入の半年前までに法人統合する必要がある、国立大学の定員削減の方向性が変わる可能性が高いとの説明を受けたので、これらの点を踏まえ構想を練り直すとの考えが示された。また、学長から、資料1により国会審議中の国立大学法人法等の一部改正の内容についての情報提供とともに、2月21日に神田財務省主計局次長が本学を視察され、奈良教育大学との連携協議について意見交換したとの報告があった。

2. その他

特になし

II. 報告事項

1. トランスジェンダー学生の受入について

学長から、資料2によりトランスジェンダー学生受入ワーキンググループから答申を受けたとの報告があり、現時点では、ステークホルダーへの説明が不十分である点、完全個室ではない寮への受入の問題、相談窓口など学生へのサポート体制及び就職支援内容で想定される課題が解決されていないので、今後は、担当理事とワーキンググループ間の連携を密にして検討を進めるべきであるとの発言があった。また、実施時期については、国立の2女子大学がトランスジェンダー学生を受け入れることの社会への影響を鑑みると、同時実施にこだわらずに、受入内容がきちんと整った時点ですべきであり、経営協議会、役員会で審議決定されるべきとの考えが示された。

2. 会計報告（2月分）について

財務課長から、資料3により報告があった。学長及び小路田理事より、セグメント毎の財務状況の開示について早急に対応するよう指示があった。

3. その他

特になし

以 上